

## 安全上のご注意

2024-07-01

人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 電気配線工事および接地工事は「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」に従って電気工事士が行ってください。  
高圧受電のお客様で電源設備に関して不明点がある場合は、お客様選任の電気主任技術者（ビルなどではビル管理会社等）にご相談ください。
- アース
  - D種接地（接地抵抗値 100Ω以下、漏電しゃ断器取り付け時は 500Ω以下）に必ず接続ください。
  - アース接続できない場合、装置は使用できません。必ずアース工事を実施ください。
  - 弊社 200V 単相機器（国内向け）は接地極付の電源プラグを使用しています（一部 30A を超える機種では N 端子を接地極として使用している機種があります）。
  - アースはガス管、水道管、避雷針、電話のアース、ベランダの手すりや窓枠には接続しないこと（故障や感電の原因になります）。
- 専用回路の使用
  - 設置する装置の定格電流値にあわせた電気回路をご用意ください。
  - 電気回路に容量不足があると、火災の原因になります。
- 配線用しゃ断器（ブレーカー）/漏電しゃ断器（漏電ブレーカー）
  - 必ず専用回路をご用意ください。
  - 漏電しゃ断器の取り付けを推奨します。
  - 漏電しゃ断器は、高感度形および高速形で衝撃波不動作形のものを使用してください。
- 電源
  - 使用できる電源電圧の範囲は設置する装置によって異なりますので、装置のカタログ等でご確認ください（200V±10%の装置と、200V-240V±10%の装置があります）。
  - 電源電圧 200V 対地電圧 100V の単相 3 線からの 200V 電源を推奨します。
  - 高圧受電で三相から単相 200V を使用する場合は、お客様選任の電気主任技術者の指示に従ってください。  
低圧引込で三相から単相 200V を使用する場合は、電力会社にご相談ください。
- コンセント/コードコネクタボディと適用電線
  - 200V15A 製品は平刃形、20A 以上の製品は引掛形を採用しています。いずれも接地極付です。各装置に適合するコンセント/コードコネクタボディのメーカーと型番情報を提供していますので、ご確認ください。
  - コンセント/コードコネクタボディにはそれぞれ適用電線と適用圧着端子があります。各メーカーのウェブサイト等を確認し、必ず指定の適用電線/適用圧着端子をご使用ください（不明な場合は各メーカーにご確認ください）。
  - 電線の容量はコンセント/コードコネクタボディの最大容量にあわせてください（機器の定格電流に合わせた工事を実施すると、別の機械器具を接続されたときに容量オーバーとなる可能性があります）。
  - 露出型コンセントは必ず固定してご使用ください。
  - VVF 等の固定用電線を移動できるコンセントやコードコネクタボディに使用しないでください（適切な電線が不明な場合は各メーカーにご確認ください）。
  - コンセント/コードコネクタボディ、電線類は定格電圧と定格電流を守り、電気用品安全法（PSE）適合品をご使用ください。
- その他
  - オプション類もアース接続（D 種接地）をしてください。
  - オプション類の中には 100V から 240V まで使用できるものがありますが、付属の電源ケーブルが 100V 用ですので必ず 100V 電源に接続してください。